

品川区議会議員 小芝新

あらた 新新聞

～Vol・2～



近況報告～カラスの巣～

おはようございます。品川区議会自民党のこしば新です。

27日の臨時会に向けて、人事が徐々に決まってきました。

区議会議員は、常任委員会と特別委員会に入ります。私は、今回、常任委員会では総務委員会、特別委員会ではオリンピック・パラリンピック委員会に入ることとなりました。

総務委員会は主に品川区が締結する契約の全般を扱う委員会です。職責の重さを噛みしめながら、地域の声を区政に届ける責任と覚悟をもって携わっていきます。地域の声といえば、区議会議員最初の仕事は、カラスの巣を除去したことでした。大井5丁目に鎮座する滝王子稲荷の敷地にイチヨウの木が植えられていますが、その高所の枝に巣が括り付けられているのを地域の方から指摘されました。

私から所管の公園課にお願いしましたところすぐに業者に依頼し、2日後には巣が取り除かれました。小さい仕事かもしれませんが、カラスの攻撃から地域の皆様を守ることができました。

どんなに小さなことでもかいません。私、こしば新にお声かけいただければ、皆様の大事な声を区政に届けます。

各種行事に参加しています。

5月11日、12日

大井蔵王権現神社例大祭・神幸祭に参加しました。

例大祭は毎年執り行われ、神幸祭は20年に一度ですが、今年は令和元年にあたり、天皇陛下のご即位を奉祝しまして大井の町を渡御いたしました。私も慣れない袴を着ました。大井蔵王権現神社の例大祭では天狗神輿が大井1丁目を渡御します。今回は白丁と呼ばれる正式な担ぎ手による神輿の渡御でした。

ここでクイズです。いつもの例大祭では天狗神輿の担ぎ手は顔に何かを塗ります。それは何でしょうか。答えは裏面の左下です。ヒントは男性だけが顔に塗ります。



5月19日

北朝鮮によって拉致された国民を救い出す国民集会に参加してきました。拉致被害者の横田めぐみさんは、かつて大井6丁目に住んでいました。拉致問題は決して他人ごとではありません。一人の少女を未だ救い出すことができない状況に憤りを覚えます

一地方議員として、横田めぐみさんの拉致事件を通して子供たちが命の大切さ、親子の絆を考えてもらえるような教育が区内全域に広がるように力を入れています。例えば横田めぐみさんのアニメを区内すべての小中学校にて放映させていけるように訴えていきます。

(写真：登壇して拉致問題の解決に向けて決意を述べる菅官房長官)



表面の答え：白粉（男の担ぎ手は顔に白粉を塗り、長襦袢を着て神輿を担ぎます。）

これからの予定(5月26日時点)

- 5月27日 13:00 から臨時会開催。
この臨時会で正・副議長が決定し、その他の委員も決定します。
臨時会后、大井町駅前では会派の街頭演説を行う予定です。
(時間未定)
- 5月30日 新議員研修会

あらた

新新聞をお配りしています。

月曜：西大井駅前 7:00-8:30

金曜：大井町駅阪急口 7:00-8:30

なお公務・政務活動等のため駅頭を行わない日もあります。

※新新聞を読みたい方は、下記のメールアドレスまでご連絡いただければお届けいたします。

こしば新事務所

所在地：品川区大井 6-17-4-103

電話番号：090-6106-2272

Fax:03-6303-7037

Mail:koshiba11.25@gmail.com